

全国初の梅酒特区に認定された吉野川市美郷地区で11月

28、29日、出来たての梅酒が味わえる「梅酒まつり」が開かれる。美郷の梅酒を広めようと、初めての開催。親子向けの催しやレシピコンテストもあり、実行委は大勢の参加を呼び掛けている。

美郷で梅酒まつり

11月28・29日初開催

レシピを募り コンテストも

メインイベントは、5 1500円。5杯700円
つの会場を巡って飲み比べのクーポン券もあり、飲べを楽しむ「梅酒めぐり」。特区でただ一人、リキュール製造免許を取得した東野宏一さん(67)

美郷川俣の梅酒をはじめ、地区内の農家民宿や旅館で漬けた自家製梅酒を味わう。
各会場1杯(約40粒)

「特区」の出来たて味わって



郷から梅の新酒のたよりです
県吉野川市美郷地区は、平成20年7月に全国初の梅酒特区に認定され、若者の顔が見える「安心・安全」な美郷産の梅を使用した梅酒づくりに取り組んでいます。キレイさと、美郷「梅酒まつり」では、兼野リキュール製造免許を有する農家レストランや旅館などさまざまな会場で、梅酒の新酒を飲み比べることが出来ます。美郷の梅酒を飲み、そして、美郷の人々の笑顔に会いに来て下さい。

平成21年
11月28日(土)・29日(日) 10:00~15:00
梅酒クーポン券(梅酒5杯用)とクーポン 1枚100円(送料100円)
メイン会場:吉野川市ふるさとセンター

このほか、市ふるさとセンターではミニ列車や段ボール遊具で遊べる親子向けのコーナーも。阿波山川駅や各会場、観光名所を結ぶ無料シャトルバスも運行する。

問い合わせは事務局の美郷商工会(電08883433)。(50506)。

11月28、29日に開かれる梅酒まつりのPRポスター